

漫画めざ



作り
シてくださいッ!♡
旦那様!



みつこし
満越さん…

あ…

ドキッ

俺村上龍一
むらかみりゅういち
帰宅部



龍一
ゲーセン行こーぜ

わりいー
今日バイトなんだ



母とふたり暮らしで
放課後のバイト代は
生活費に消える

時間
ギリギリだ
間に合うかな



清楚でしっかり者：
男が妄想する理想が
服を着て歩いている
ような女の子



同じクラスの
満越みのり

親が社長さんの
いわゆるいいとこ
のお嬢さんだ



やっと見つけた…
探しましたわ！

とりあえず
乗ってください！

え？

胸でか…

あっ
ちよつと！

せい
清一郎様の若い頃に
よく似てるわ

健康そうで何より
資料にはないけど
通院歴とかあるかしら？

いいえ別に…って
何なんですか？

あら
ごめんなさい

俺二匹から
ライトな感じで

私は長富コンツェルンの
こみやまの
小宮山玲奈

先日亡くなった
あなたのお父様の秘書よ

え？親父は俺が
小さい頃死んだって…

わけあって
あなたの存在は
秘匿されていたの

龍一くんのお父様は
世界有数の財閥を
築き上げた大富豪よ

お父様の血をひく
男性はあなただけ…

単刀直入に
言うわ

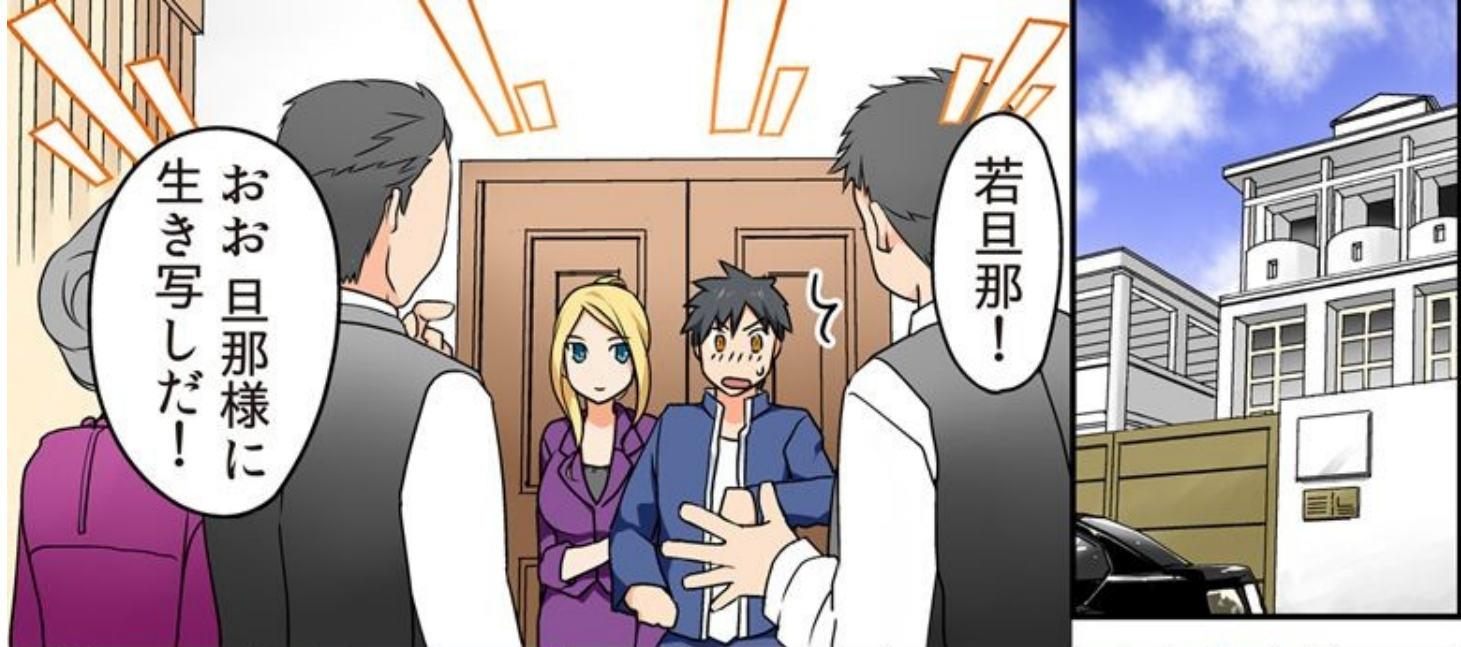
お家断絶を
防ぐために

奥様と跡継ぎを
作ってください！

跡継ぎを…って

子作り!?

ドク





だって彼女は
俺のクラスメイトで…

先月ご結婚された
矢先に旦那様が
急死されてまして



彼女が
旦那様の奥様です

ええ!?



ペ
コ
…ッ

満越…みのり!?

どうして
ここに…?



…とゆーわけで
奥様と子作りを
お願いします

今夜から
でも!



ふつつかものですが
よろしくお願いします

ド
キ
ッ

!!!

そんなこと
言われても…

心の準備が…

……



満越さん…結婚してたなんて

しかも俺の親父と…



はっ
はい!!

ガチャ

今夜からでも

まさか…



ふーっ

やれやれ…
なんか変なことになっただけ

ボス



なんだ
あんなにか

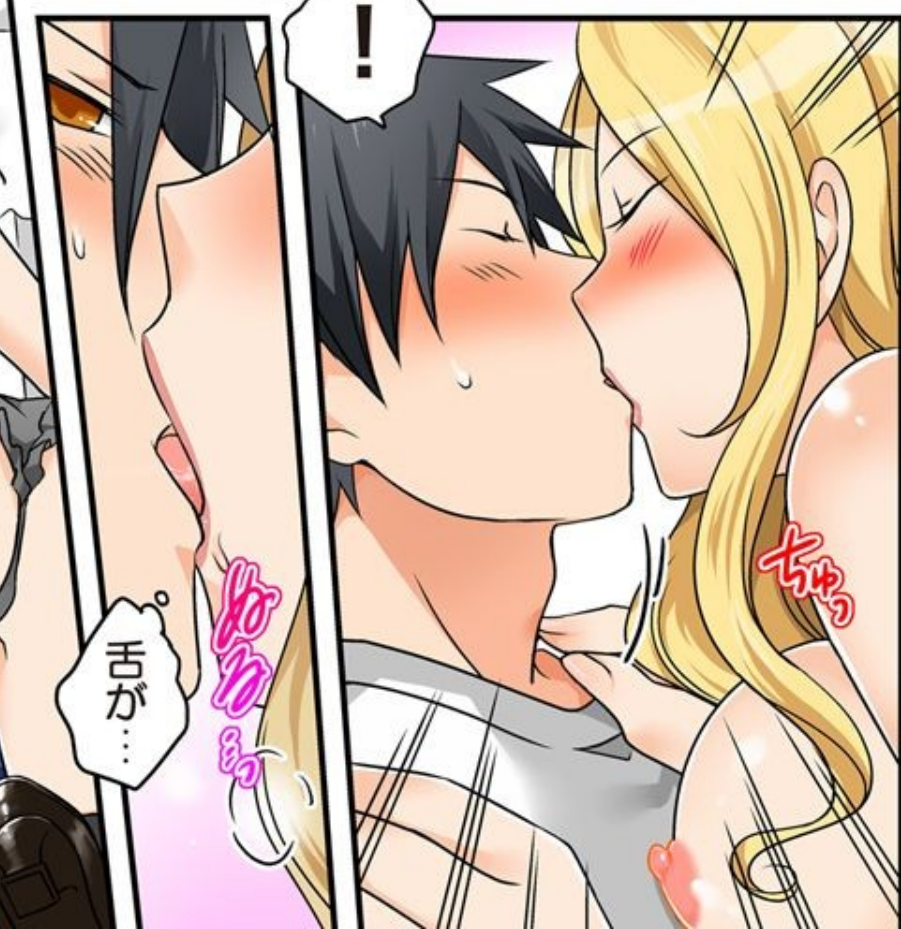
ホッ

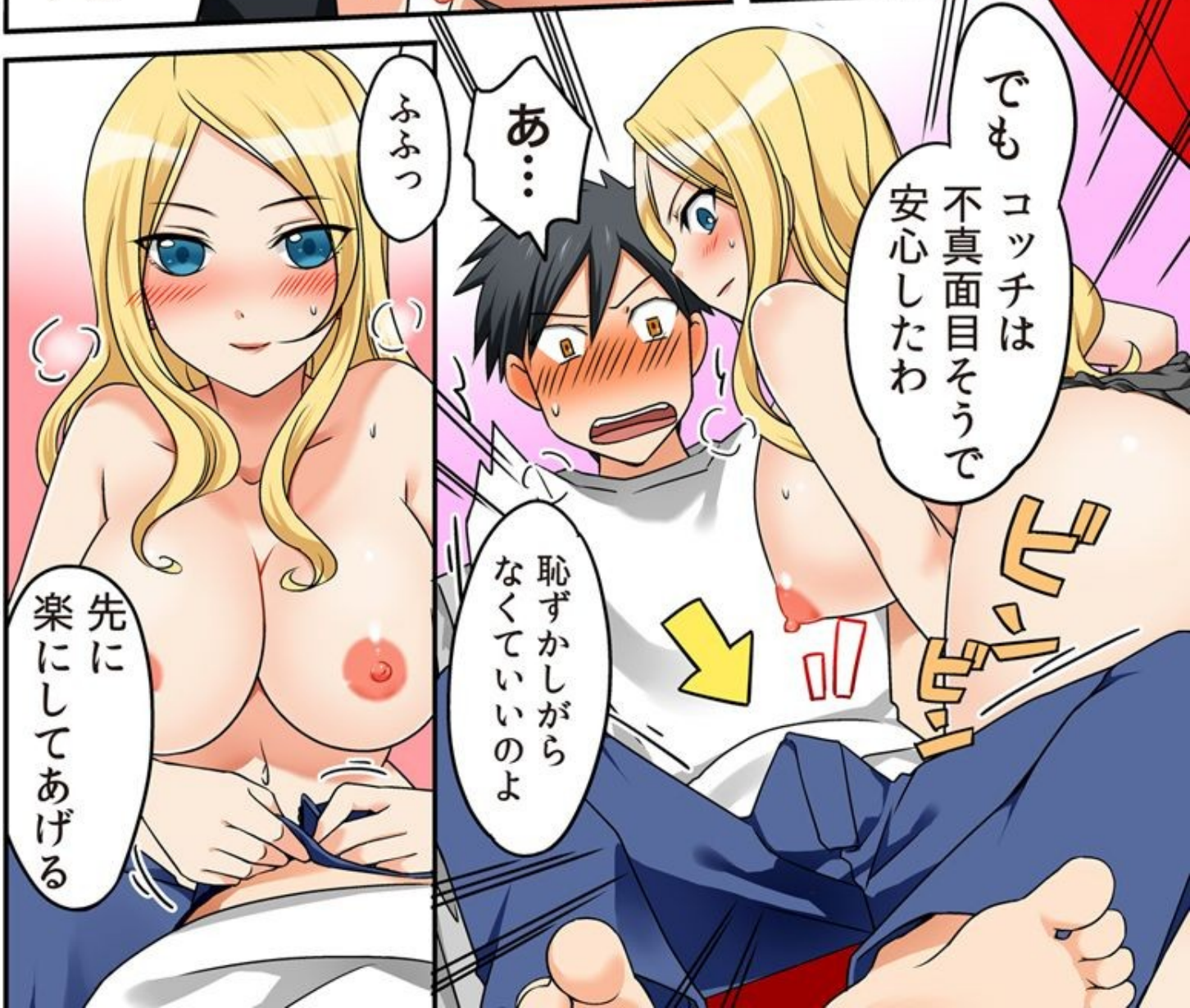
なんだとは
何ですか

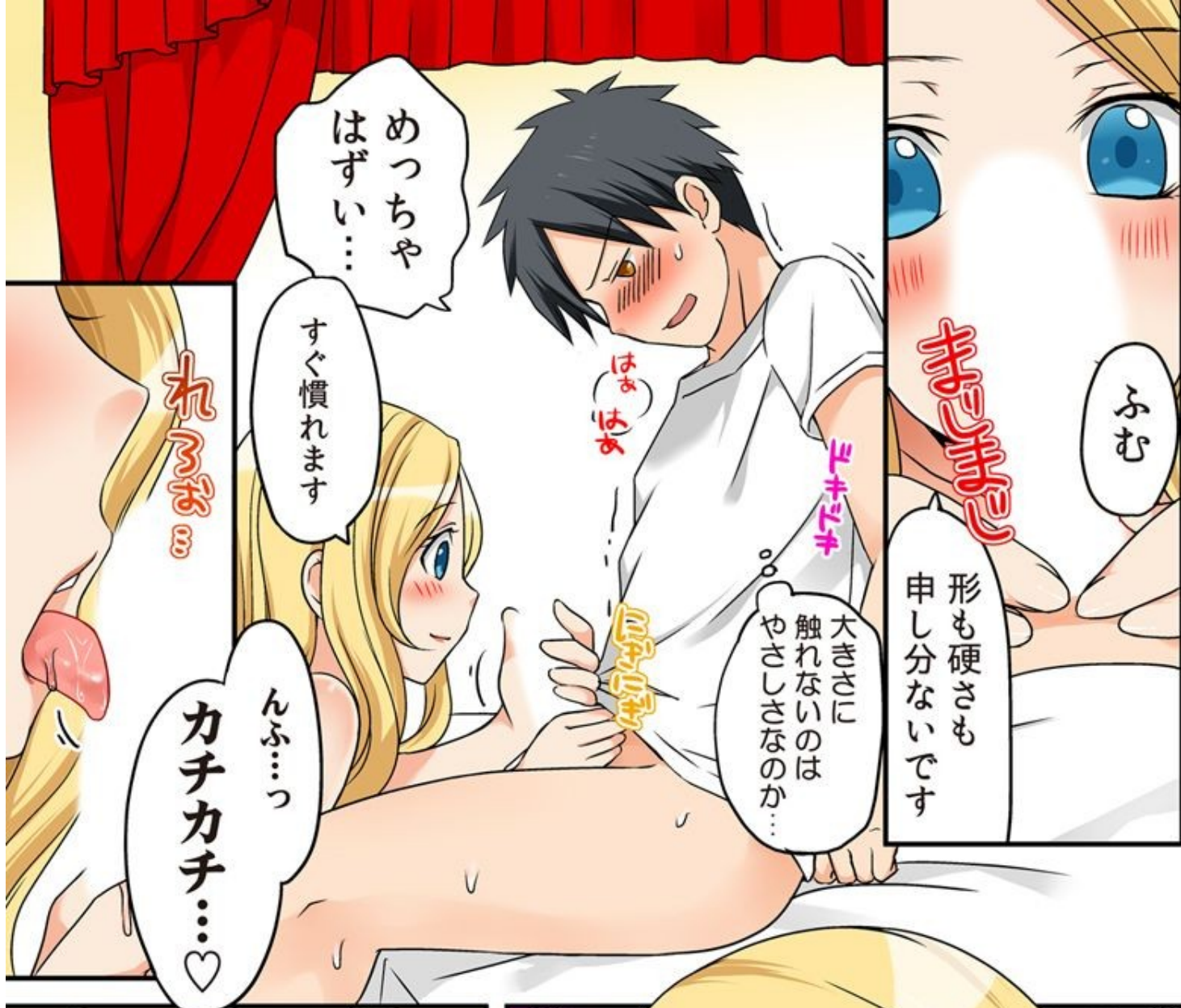


失礼します

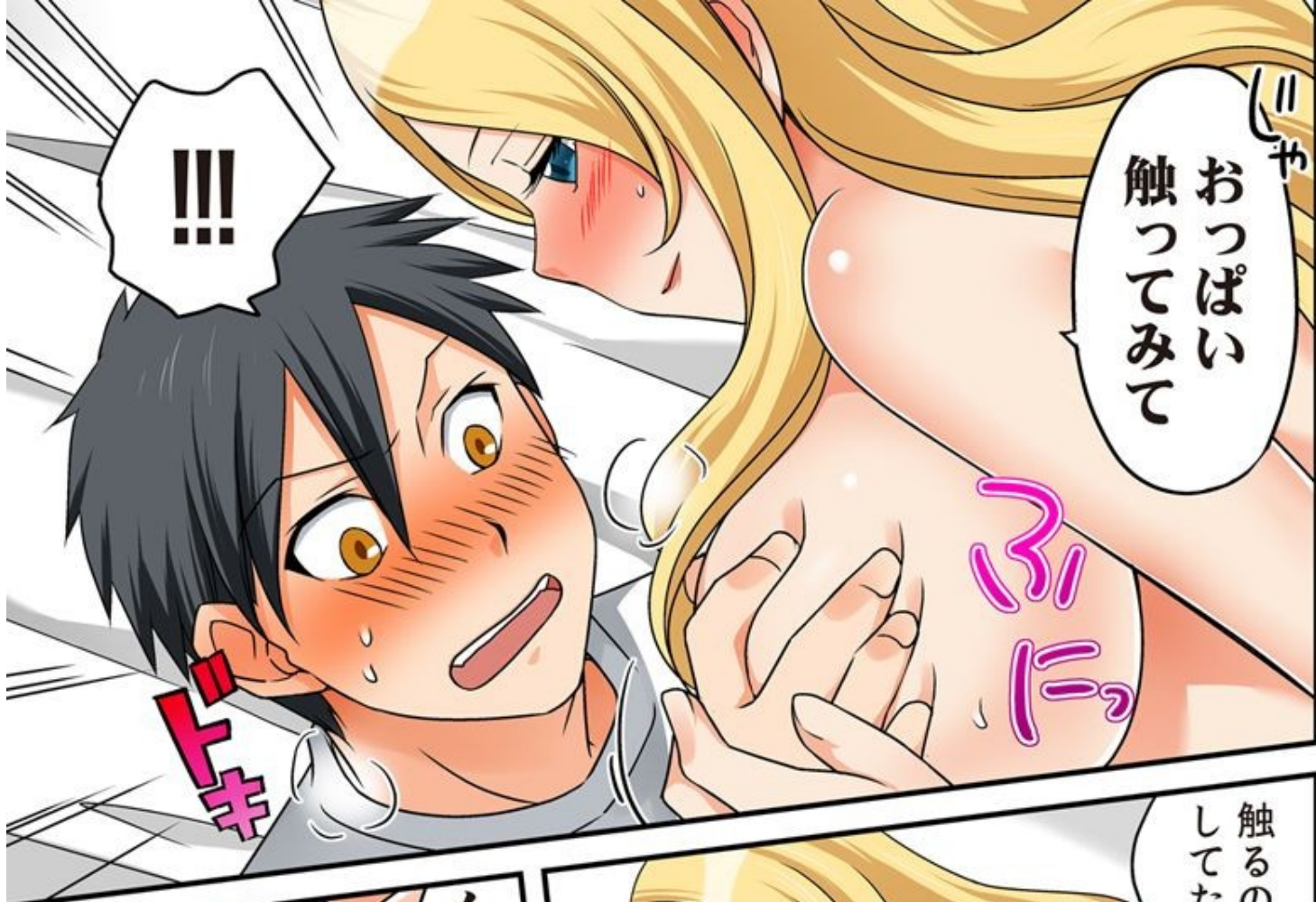














こうなつて
るんだ…



ここも
すごく柔らかい

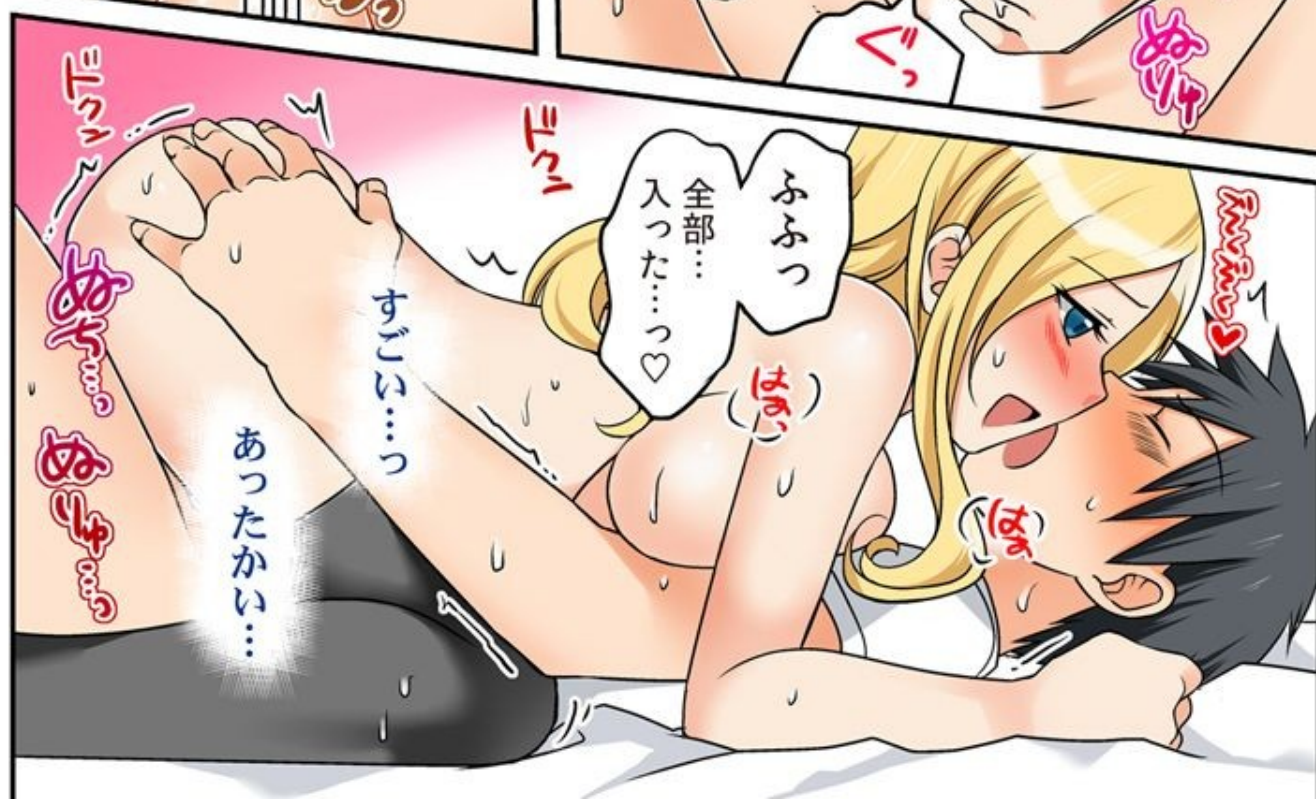
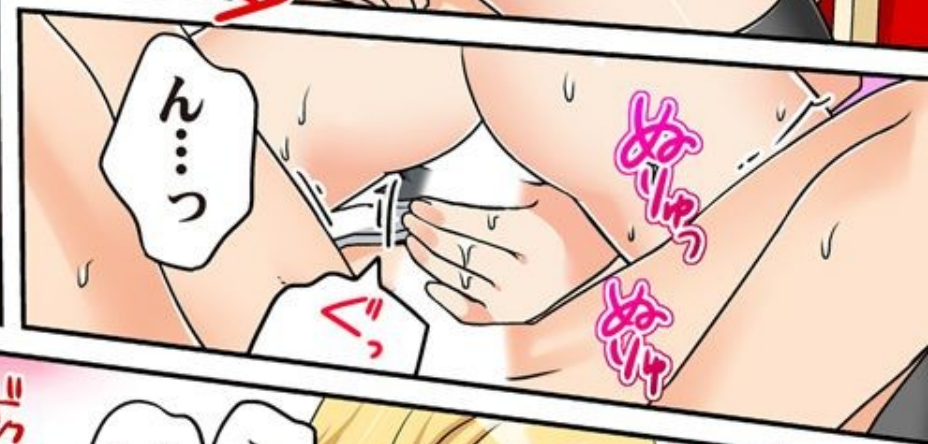


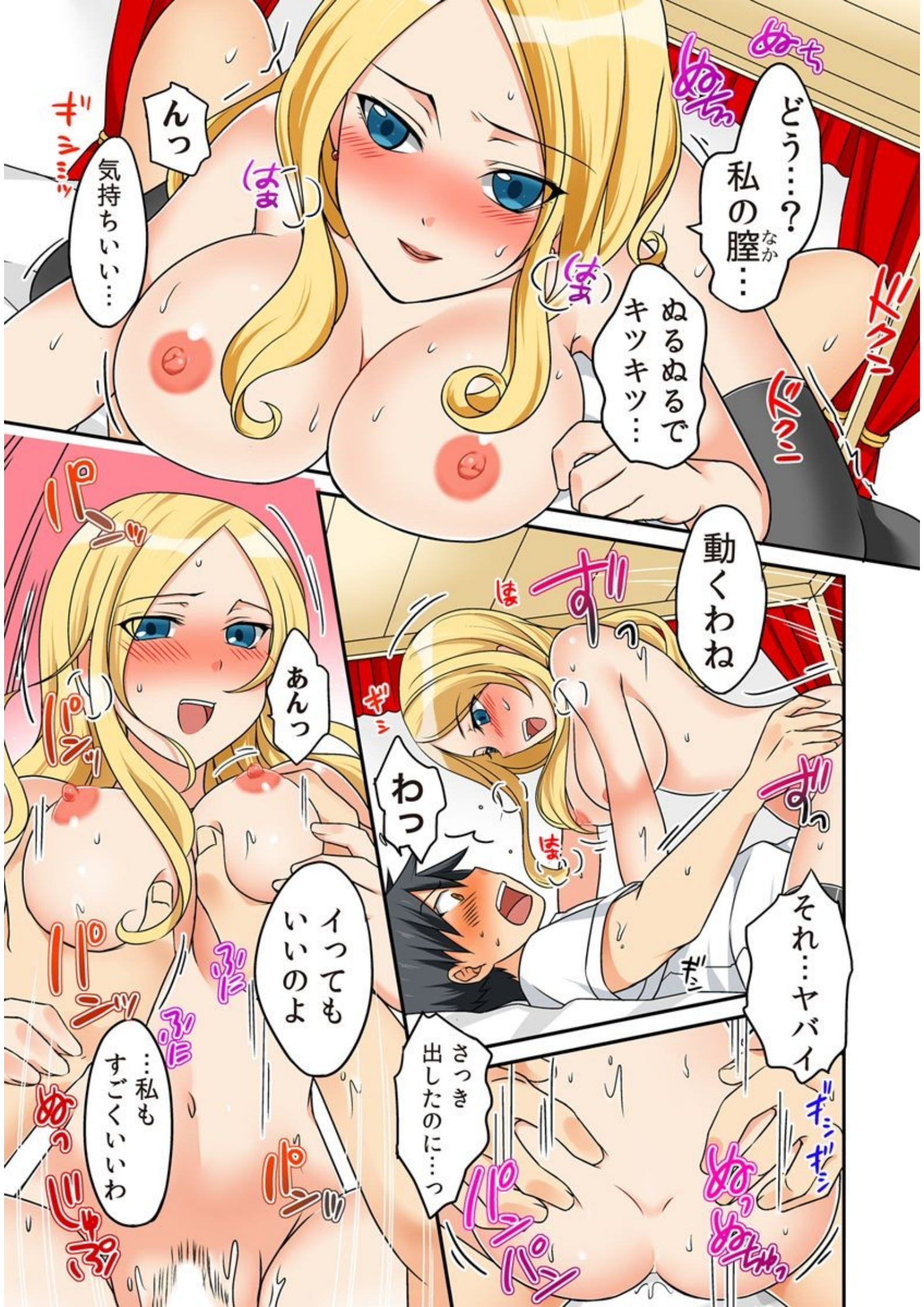
どんどん
溢れてくる…

あんっ
そこ…
奥のところ…っ

んっ







どう...?

私の膣...

ぬるぬるで
キツキツ...

動くわね

あんっ

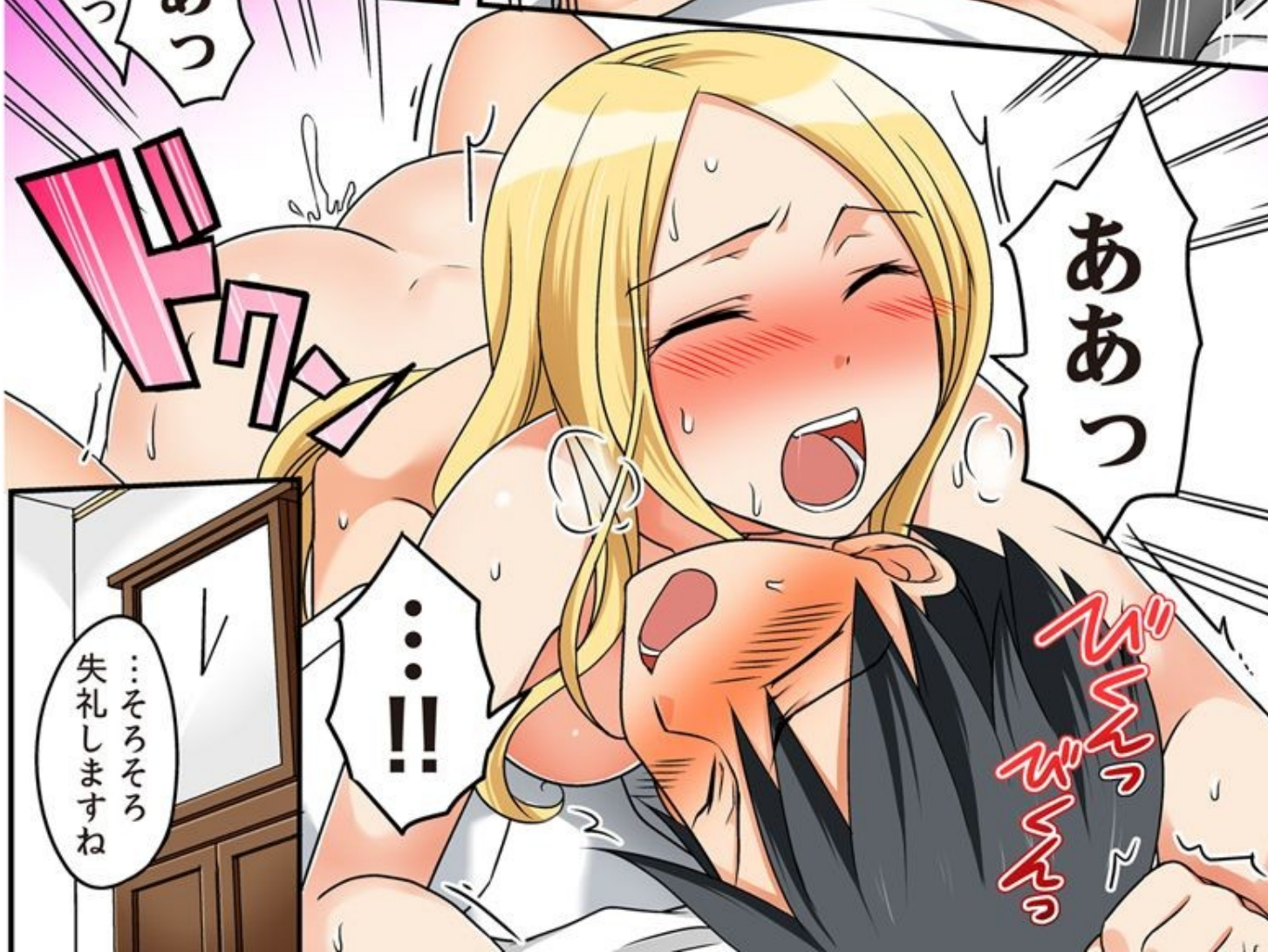
わっ

いっても
いいのよ

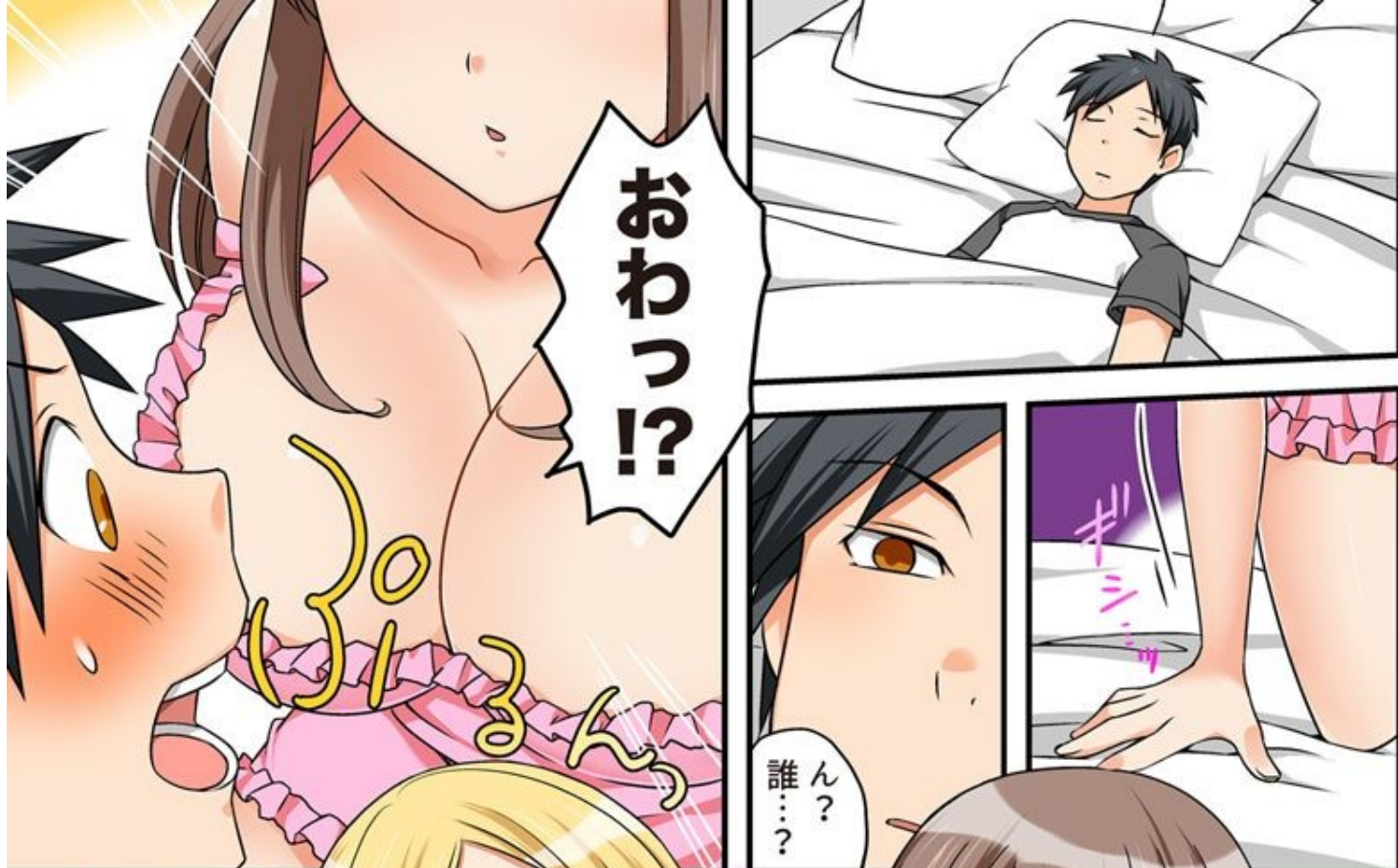
それ...ヤバイ

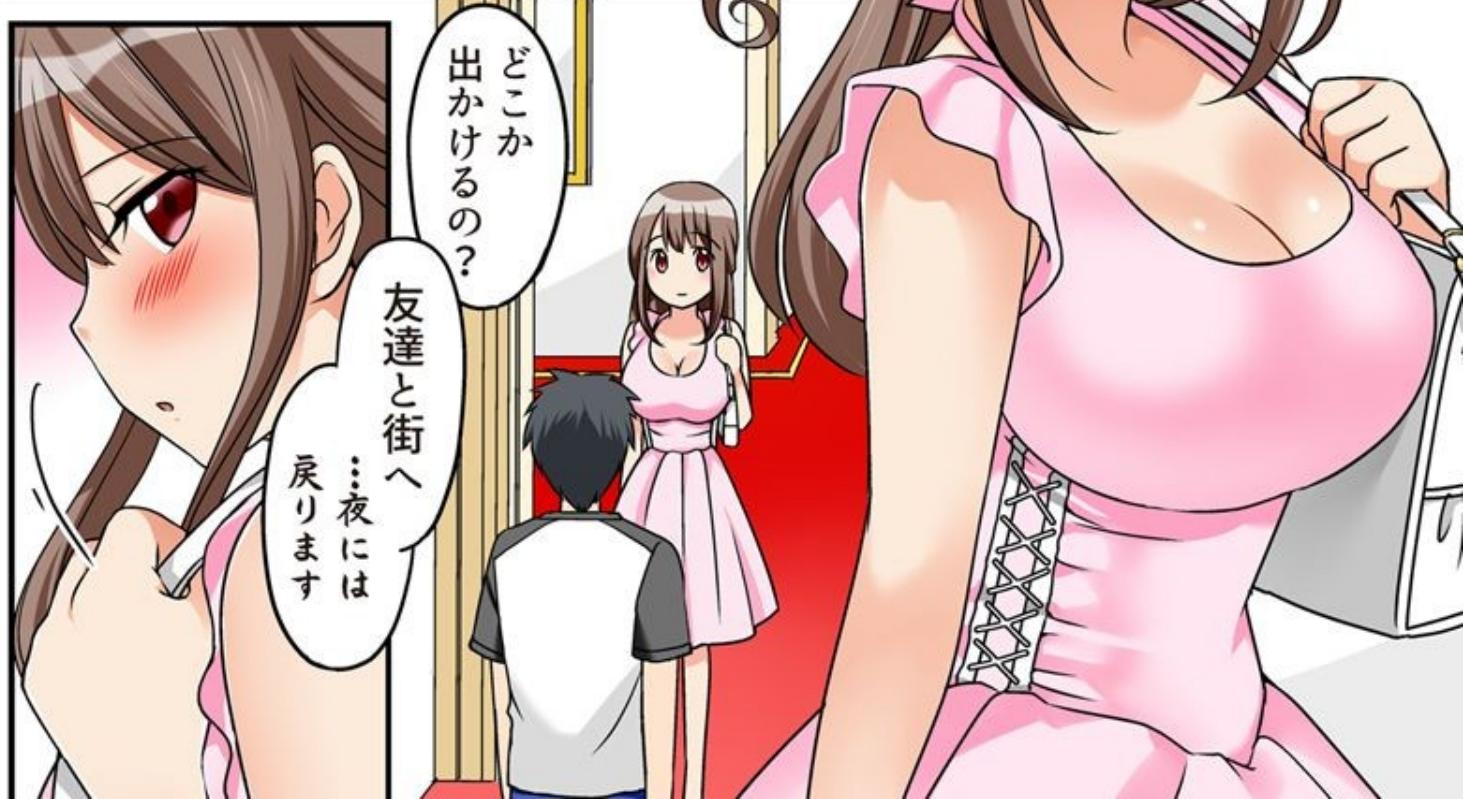
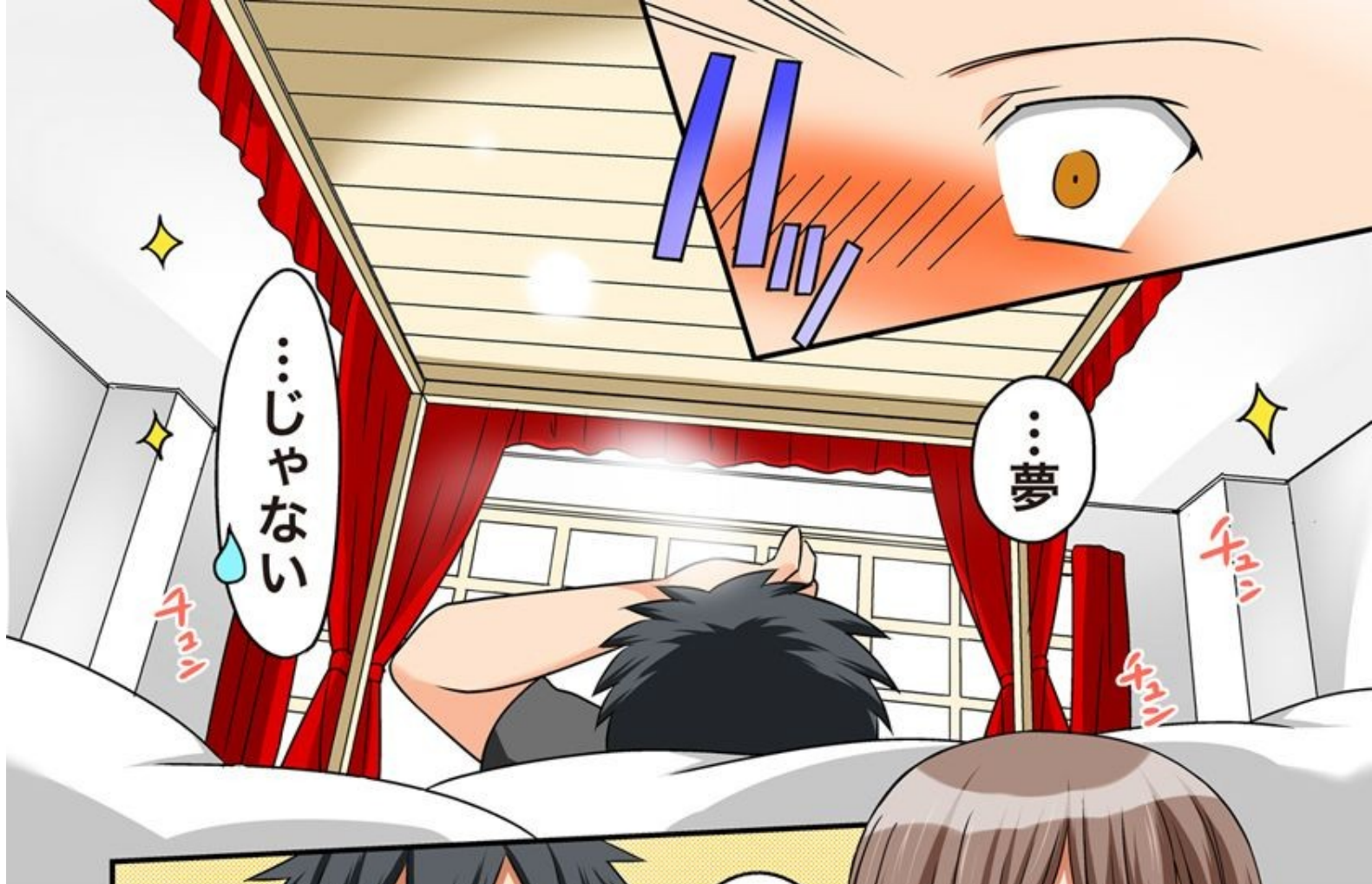
さっき
出したのに...っ

...私も
すごくいいわ











龍一様のお母様は
世界一周のご旅行へ
行かれました

い!?

海外旅行?
いーの!?

龍一のこと
よろしく〜!



かーさん……
ひと言くらい
あっても

今日は屋敷で
おくつろぎ
ください

メイドに
案内させます

あああ

さくらしの
佐倉志乃と
申しますっ

旦那様の身の回りの
お世話をさせて
頂いております

かわいい
お嬢さん







旦那様が亡くなってから
ずっと我慢しているのに

…ずるいです！

お願い
龍一様

…ほら
もうこんなに…

トロロ

ノーパン
だど！

秘書といい
メイドといい

俺の親父って…

ニクニ

ニクニ

でもそんなこと
どーでもいい！！

びくっ



最初は...でしたけど
慣れましたから...

ふーん
じゃあ

こんなふつといの
入るの？

...かしこまりました

自分で
挿れてみてよ

ホントに
自分でやってるし

まじエロいね

あつ

はあ...っ

見ないでえ

見てほしいくせに
さっきより
濡れてるよ

めいめい

ぐちゃあ

ん...

んん...っ

ドキ

ドキ
ドキ

ドキ

ず

ずい

は

は

ぬる
ぬる

じゅる
じゅる

びしょ















ぽんっ

あつ

ぽんっ
ぽんっ

俺も…っ

龍一様…っ
私…もう

ぬっ
ぬっ

中に…
くださいっ

出すぞ…っ

ああっ♡

アハ…っ
いっぱい…

…っ!!

ズン
ズン
ズン

グッ
グッ
グッ

ボク
ボク

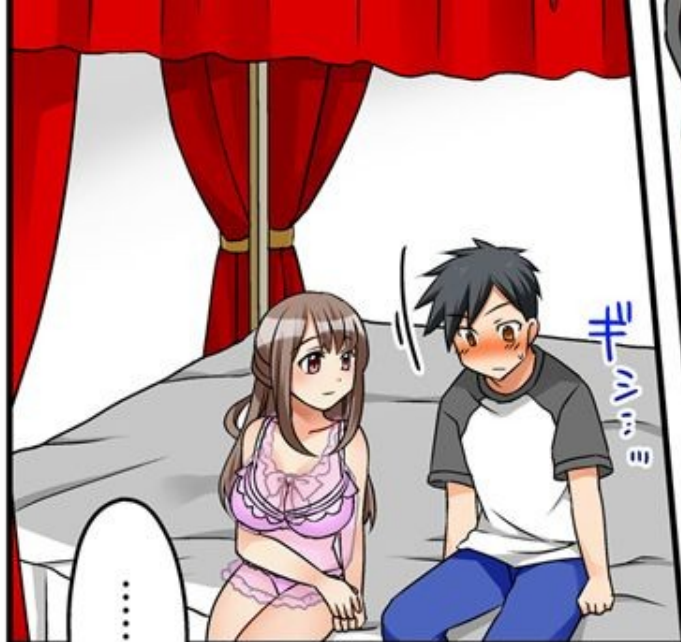
















旦那様は
私の好きな人に
似てたの

それに…

!

ドキッ



私も父の店が
大好きだったから
どうしても
残したくて



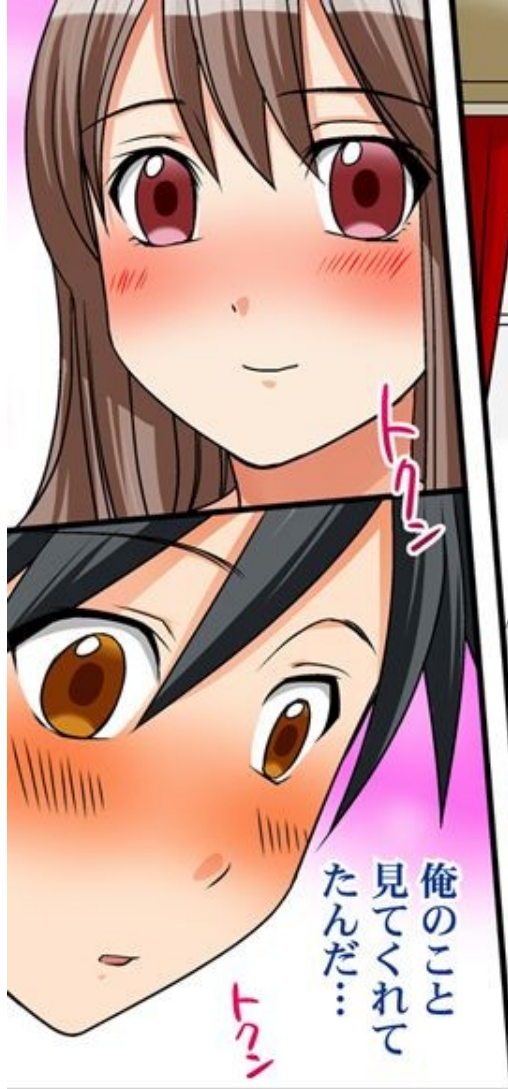
そんな人によく似た
旦那様だったから
覚悟を決めたんだけど



私と同じ年なのに
エライなあって
いつも思ってたて…



龍一くん お母さんと
ふたり暮らしで
バイトたぐさん
掛け持ちしてたでしょ







処女

じゃあ
痛かったり
嫌だったら言って

ん…

プキッ

そ
そうなんだ！

ドキ
ドキ

ハッ

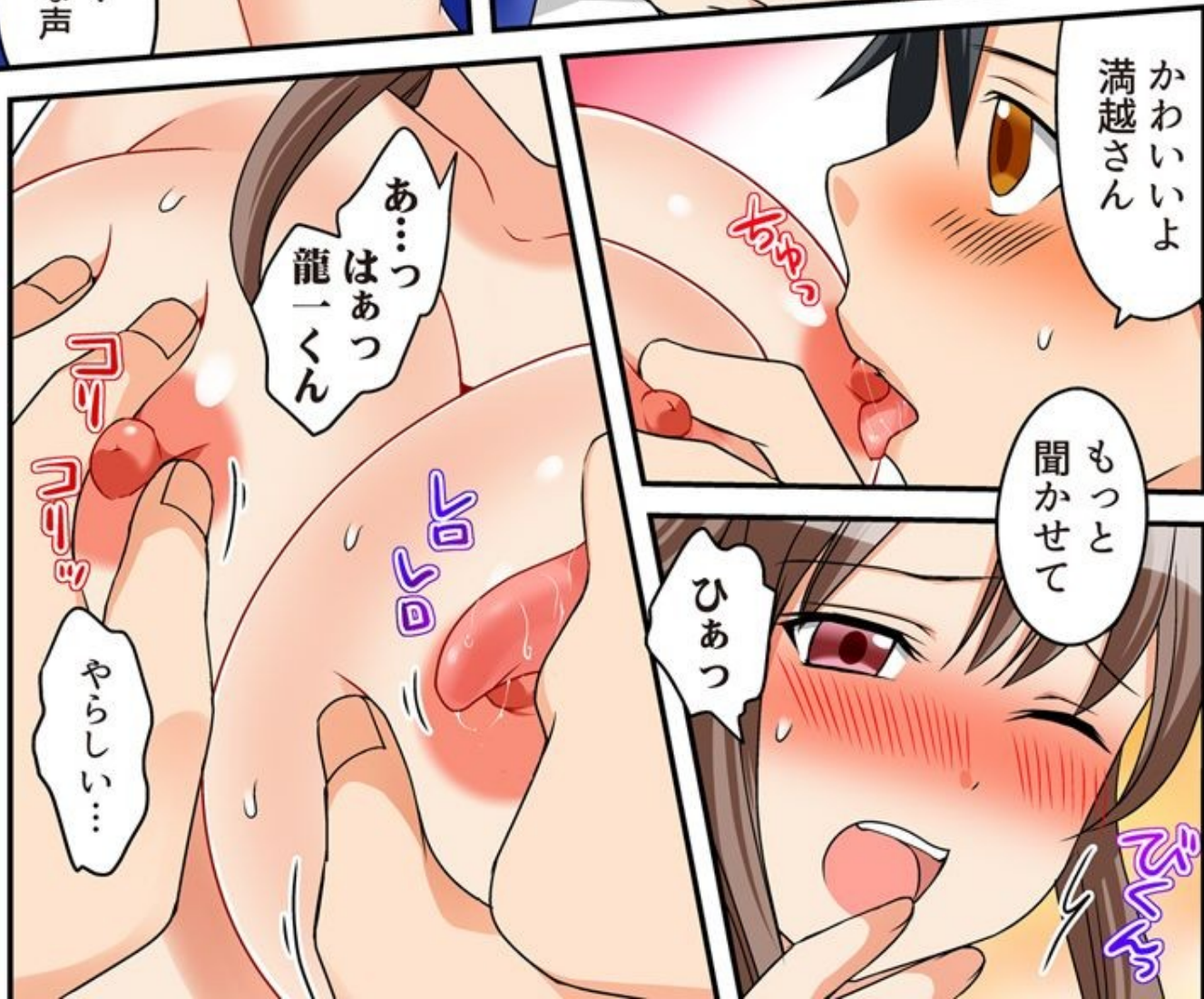
ああんまり
見ないで…

満越さん…キレイ

…！

ドン
ドン

ドキ
ドキ

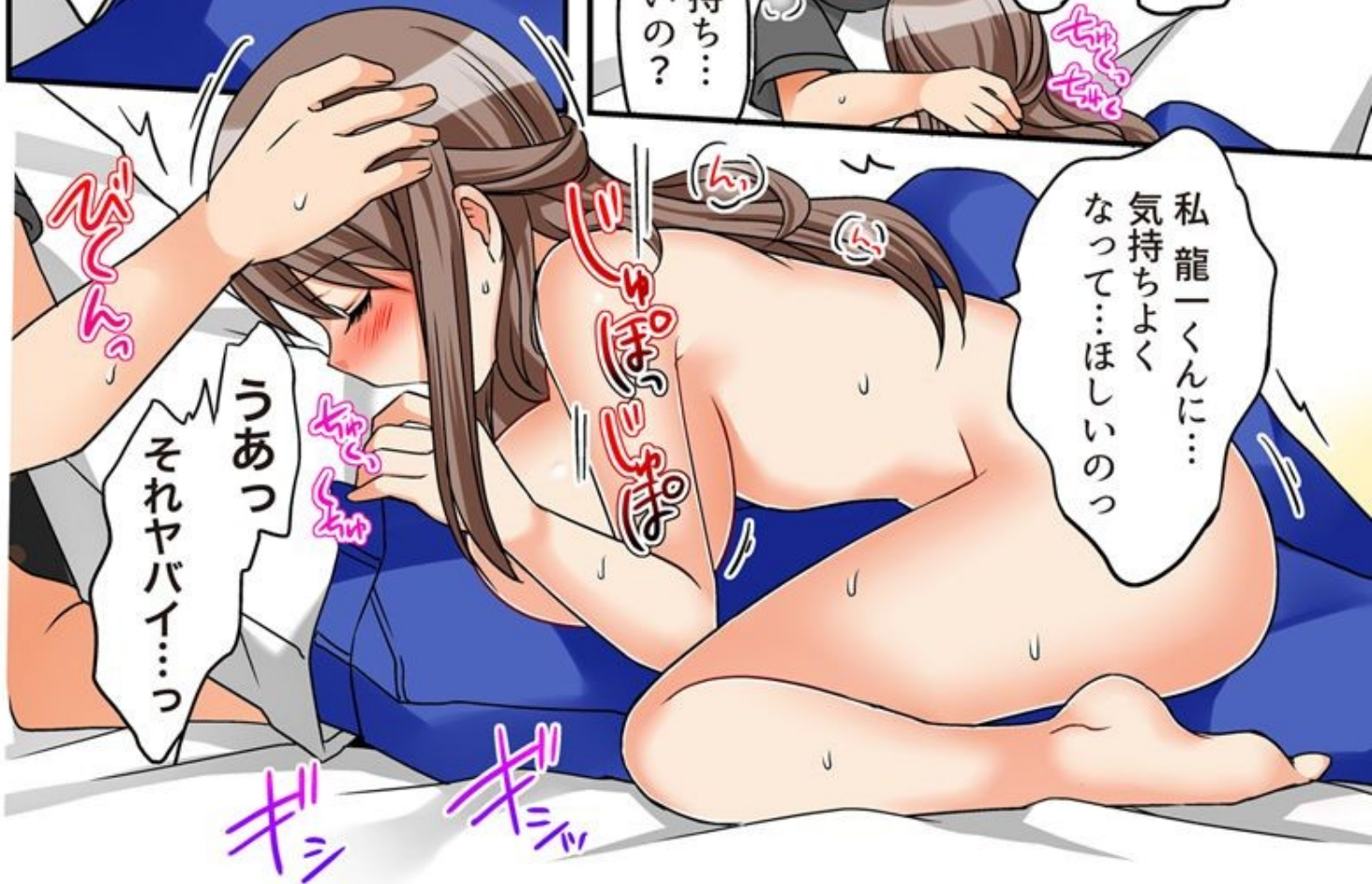


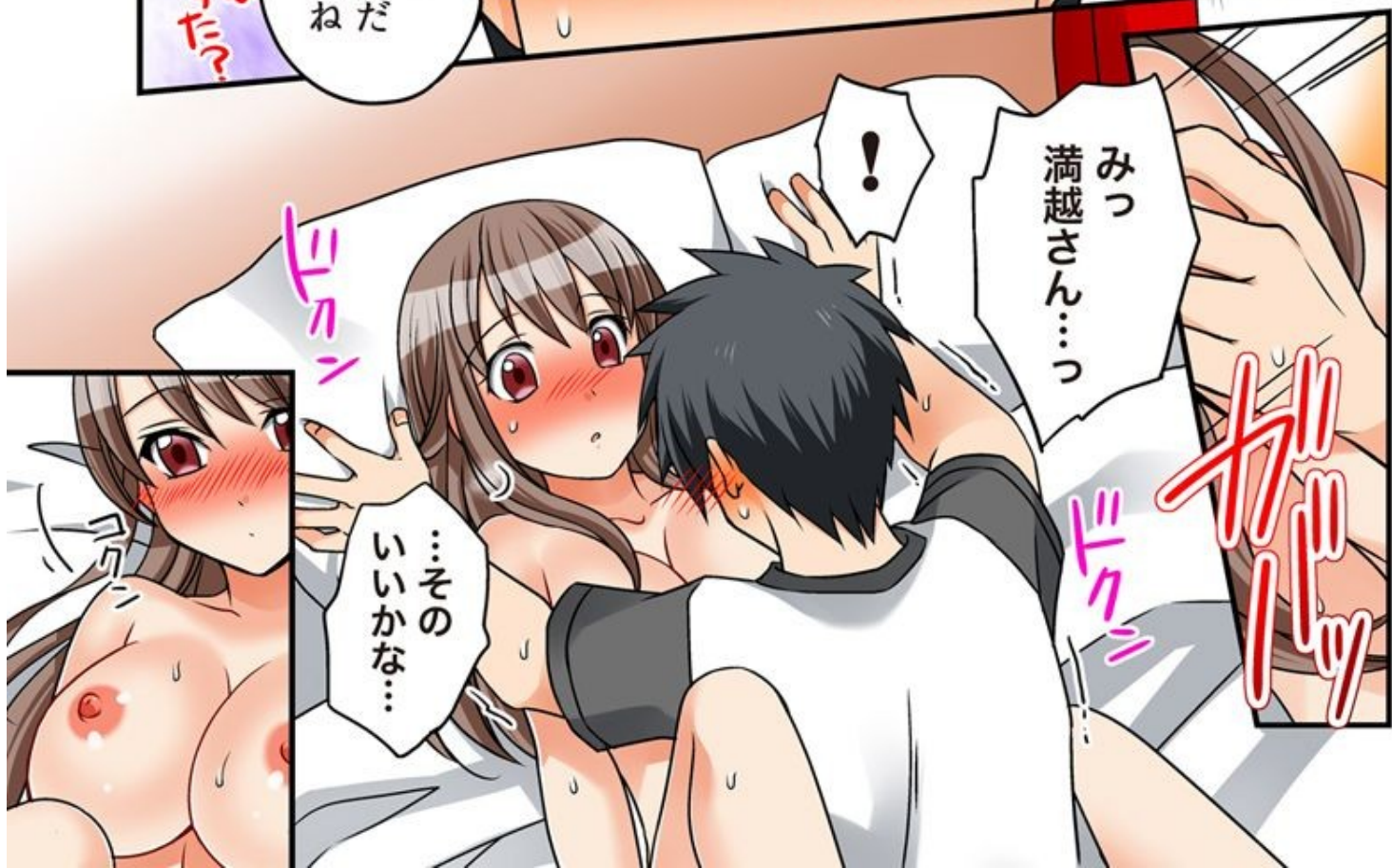
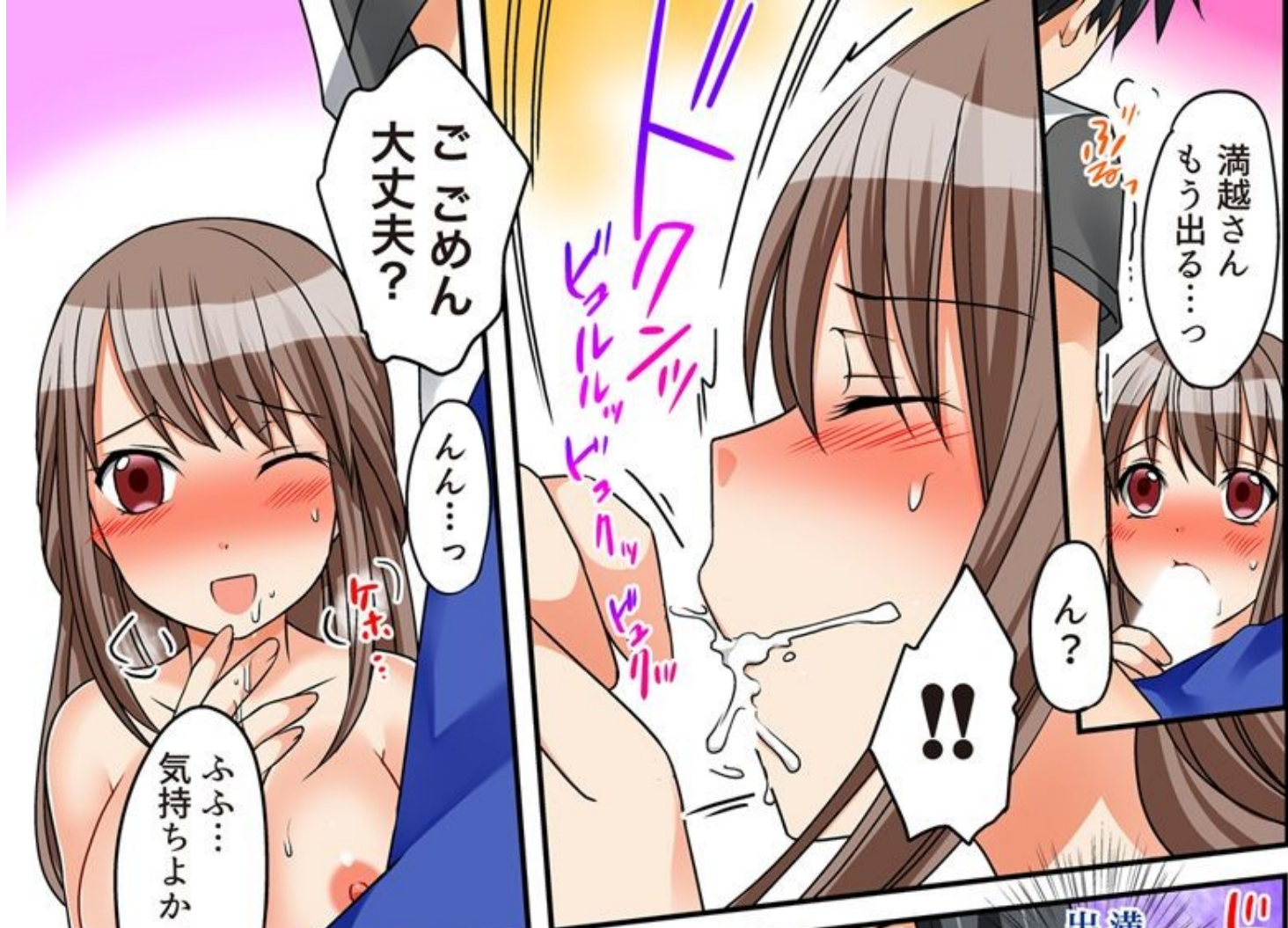




み満越さん!?
すごい こんなのを
入れるんだ...

満越さんの
白い指が...









もう…
全部入るよ

ザシ

うん…っ

すごい…

龍一くんと
繋がってる…

どは

嬉しい…

ぐっ
ぐっ
ぐっ

……っ

はぁ
はぁ
はぁ

ん
あっ

龍一くんっ

満越さん…
すごく熱い

ぐっ
ぐっ
ぐっ

はぁ
はぁ
はぁ

はぁ
はぁ
はぁ



みのり…っ

……っ

龍一くん…っ



ん…っ



満越さんと
こんなこと…
してるなんて
夢みたいだ…っ

夢じゃ
ないよ…♡

ね名前で…っ
呼んでっ



いきそう…

はあっ

私…もっ

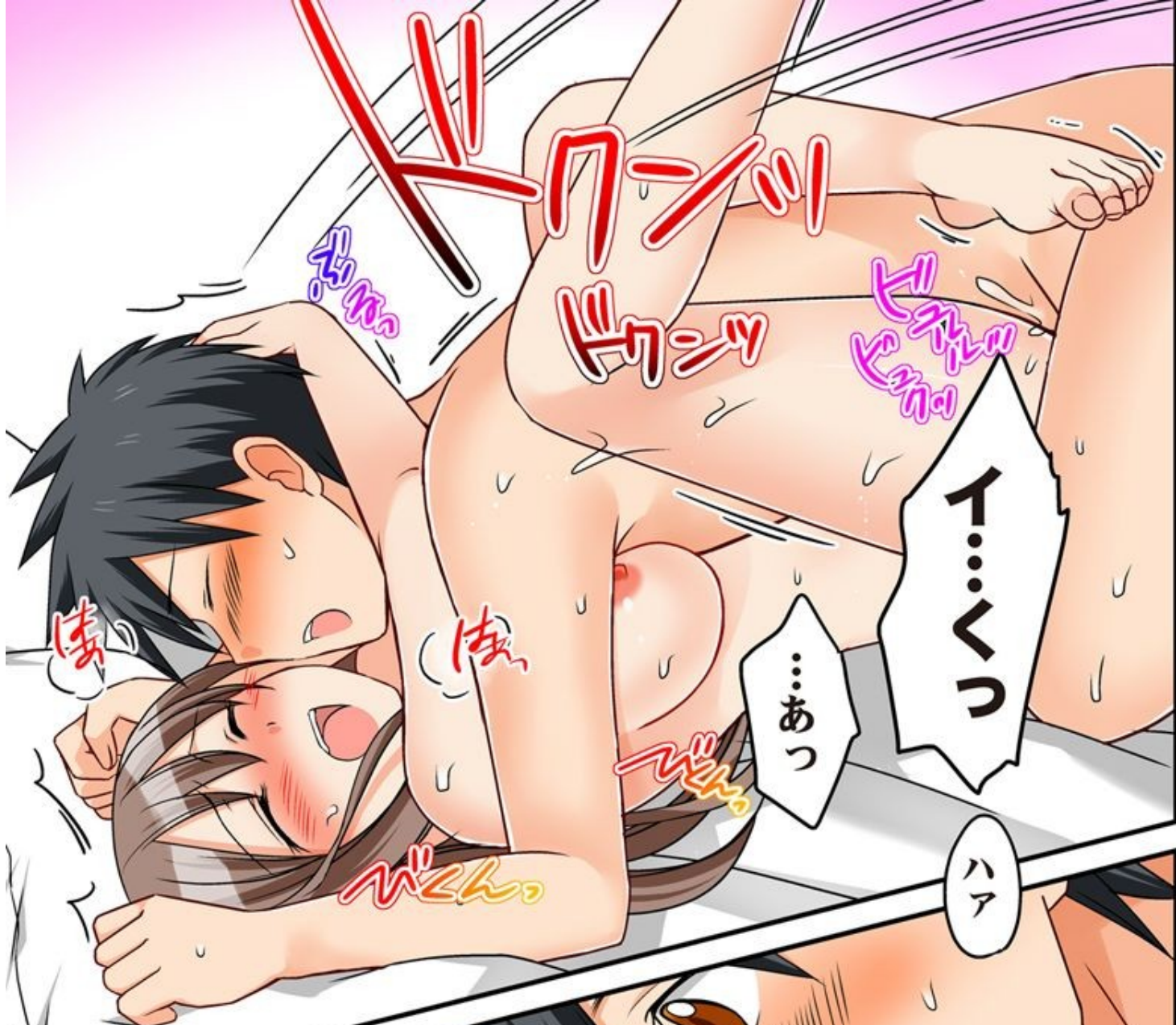
あっ
あ

ぱん

あっ
あ

あっ
あ

ぱん
ぱん





子作りしてくださいッ！旦那様！

めぎ

© 3E

発行：3E

＊この作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などに一切関係ありません。

＊本書の無断複写・複製・転載を禁じます。